

学校教育目標：夢をもち 仲間とともに 学びを深める子供の育成



じゅんゆうっ子

～夫子循循然善誘人～

学校便り 17号

令和6年2月20日

児童数 308名

文責 井原 竹始

今年度最後の授業参観ありがとうございました



2月9日（金）に、今年度最後の授業参観を行いました。たくさんのお家の方が来校してくださり、子どもたちの学習の様子を見ていただくことができました。真剣に、そして嬉しそうに見ていただいている姿を見て、私が嬉しくなりました。今年度学習した内容を、お家の人に披露する学級も多く、きっと子どもたちの成長を感じ取っていただけたのではないのでしょうか。

長を感じ取っていただけたのではないのでしょうか。

登校時に「今日、コンサート（音楽発表会）があるから楽しみ。お父さんもお母さんも来てくれるから嬉しい。めちゃめちゃ頑張る」と笑顔で話してくれた子がいました。授業が終わった後、「ばっちりだったよ」と教えに来てくれました。大満足のコンサートだったようです。

5年生学年活動

5年生は、1～2時間目に学年活動がありました。体育館に大量の紙コップが準備されており、まずびっくりしました。友達や親と協力しながらその紙コップを重ねて、いろいろな物を作ったり、遊んだりして楽しそうでした。なかなかの力作が出来上がっていました。



またもう一つ、記念に残るだろうと思う藍染め体験活動がありました。各自、家から持ってきたTシャツを藍染めし、世界に一つだけの素敵なお洋服を作っていました。充実した時間を過ごすことができていたようです。

家庭教育講座

3時間目は、小木三幸さんを招いての家庭教育講座が開かれました。小学校時代は、自分という自己意識と社会性が目覚め、心と体の基礎の確立の時であり、親子のコミュニケーション、スキップをしっかりと、子どもの自立性、社会性をいかに伸ばし、レベルアップさせるかが大切であることを教えていただきました。子どもの目線で考えること、スマホは子どもの体に負担をかけていること、朝食の大切さ（脳を目覚めさせる食べ物を）、子どもの目を見て話すこと、お辞儀をするなどの社会マナーを教えること、親子の信頼関係づくりに努めること等、具体的なことを示してもらったので、参考にされ、子育てに活かしてもらえたらと思います。



台湾の小学校から手紙が届きました



今年も6年生が、台湾の小学校と手紙交流を行っています。外国語の授業の中で、英語で手紙を書き、八戸溝郵便局長の石原さんに預けていました。台湾の学校から返事が届き、石原さんが日本語に訳してくれた物と一緒に届けてくださいました。

6年生は、どんな返事が来ているのか、わくわくしながら開封し読んでいました。手紙の他に、プレゼントも入っており、本当に嬉しそうでした。「英語が私より上手」「日本のアニメが好きなんだ」「私と好きなものが一緒」等、自然な感想が聞こえてきました。小さな国際交流ができています。

6年生に引き続き、5年生も台湾の小学校との交流がスタートしています。台湾からメッセージカードが届いており、今後リモートでの交流ができればと思っています。

新しい1年生を迎える会

2月13日(火)に、錦華幼稚園、藤影幼稚園、城東保育所の年長児を招き、1年生が「新しい1年生を迎える会」を行いました。循誘小学校の行事、勉強、生活について紹介したり、循誘小クイズ、「さんぽ」の歌、校歌を歌ったりしました。その後、校内をみんなで回り、教室の自分の席に案内していました。1年生の堂々と説明する姿、優しく話しかける姿を見て、成長を感じました。年長児さんも、小学校のことが分かり、入学への期待がますます高まったのではないかと思います。1年生は、もう2年生になる準備ができているようです。



子どもえびすガイド活躍中

恒例になっている佐賀城下ひなまつりが開催されています。その中のイベントの一つとして、「開運！子どもえびすガイド」があります。子どもたちが柳町を中心に回り、えびすについて説明をしてくれます。

毎年3年生が、総合的な学習の時間に、循誘校区にたくさんあるえびすについて学習をしています。地域の宝であるえびすについて知り、そこで学習したことを多くの人に発信してほしいという思いがあります。その機会として、子どもえびすガイドがあります。今年は、3年生の円城寺さん、4年生の高松さん、中学2年生の江口さんの3名がガイドを務めています。すでに2回実施されましたが、はっきりと分かりやすい説明で、大好評です。**最終回の3回目が、2月24日(土) 13:30からあります。**開運さが恵比須ステーションからスタートします。ぜひ、多くの方に参加してもらいたと思います。

